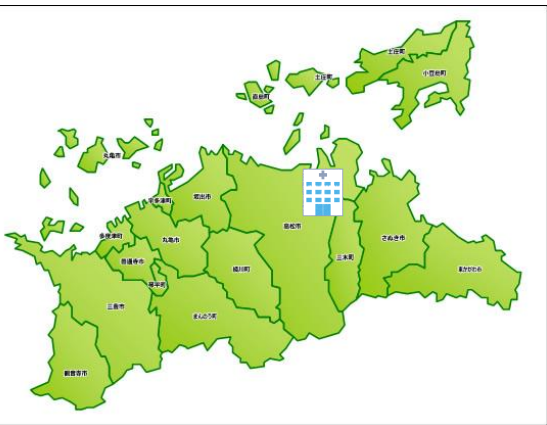


当院紹介



香川医療生活協同組合 高松協同病院

【診療科】 内科、整形外科、リハビリテーション科

【入院病棟】 回復期リハビリテーション病棟85床

【職員】 医師8名 薬剤師3名 看護師43名
理学療法士44名 作業療法士29名 言語聴覚士11名
社会福祉士6名 介護福祉士19名
管理栄養士3名(内非常勤1名) 歯科衛生士2名

訪問栄養食事指導（居宅療養管理指導）に至る4つのパターン

2例

A: 医師の指示型

医師からの指示

4例

B: 多職種提案型

訪問リハ、外来リハ、通所リハ、ケアマネ、訪問看護など、多くの医療、介護職、その他にも家族からの相談など

5例

C: 退院時カンファ型

D: 管理栄養士提案型

退院前に食事・栄養支援の継続について決定
※食事療法継続必要者、独居、高齢者世帯、低栄養、嚥下障害、経管栄養・・・

栄養食事
指導指示
書の発行

関係する職員間で情報共有・問題点を相互認識し、かかりつけ医師に情報提供
→ **栄養食事指導指示書**を発行してもらう
※居宅療養管理指導は、支給限度基準額のサービスではないがケアプランに記載

患者に説明、同意を得る

在宅患者訪問栄養指導（居宅療養管理指導※） 開始

※介護保険の場合・・・「居宅療養管理指導事業所」登録が必要

当院における訪問栄養食事指導の現状

(2023年10月～2025年10月)

外部からの問合せ
(実施に至らず・非該当)
45%

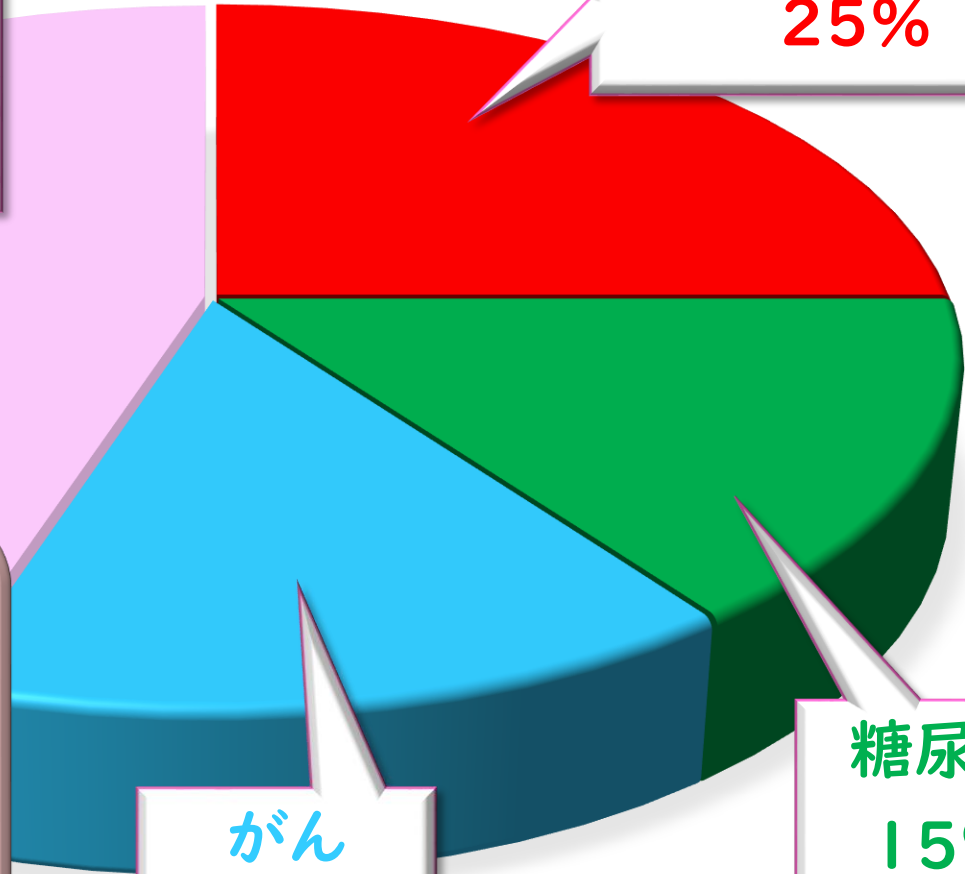
嚥下障害・低栄養
25%

【実施に至らなかった理由】

- ✓ 摂食嚥下障害に問題あり
- ✓ 体重減少がある
- ✓ 認知症による食問題
- ✓ 対象となる診断名がない
- ✓ かかりつけ医療機関で
栄養指導可能

がん
15%

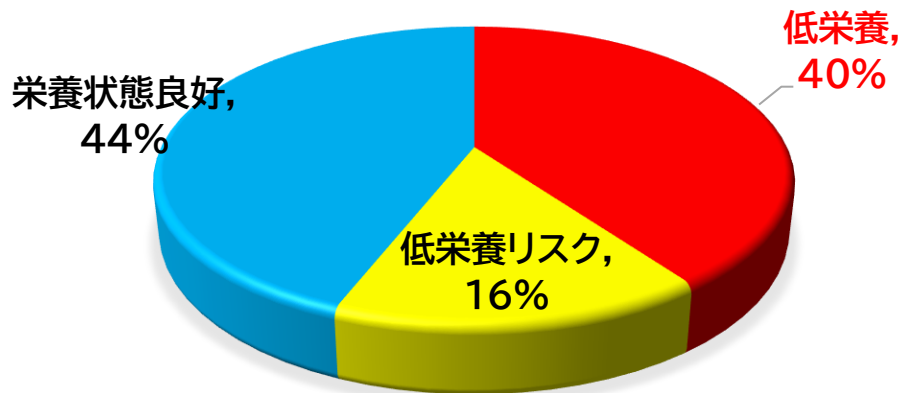
糖尿病
15%



入院患者実績及び栄養状態の変化 (2025年4月～2025年10月)

- | | |
|------------------|------------------|
| ・ 平均在院日数 73日 | ・ 退院時栄養食事指導料 54% |
| ・ 在宅復帰率 91% | ・ 栄養情報連携料 63% |
| ・ 入院時栄養食事指導料 71% | (栄養情報連携書発行 81%) |

グラフ1. 入院時栄養状態



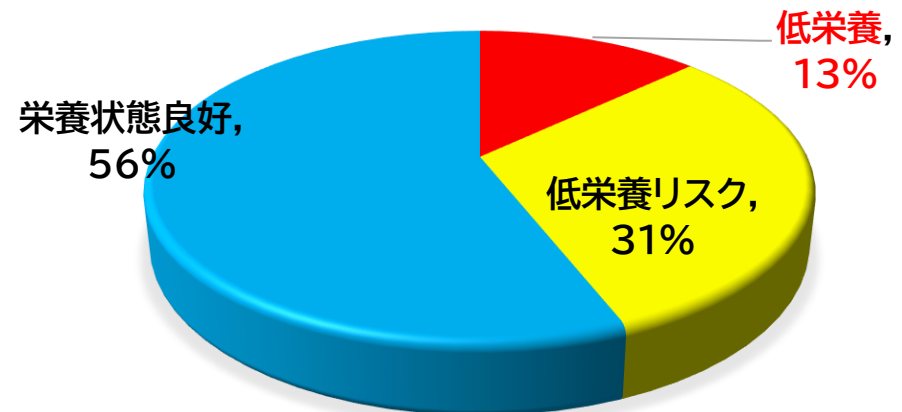
【GLIM基準による評価】

- 中等度低栄養: 14%
- 重度低栄養: 26%

【低栄養の4病型】

- 飢餓関連低栄養: 30%
- 急性疾患関連低栄養: 2%
- 慢性疾患関連低栄養: 8%

グラフ2. 退院時栄養状態



【GLIM基準による評価】

- 重度低栄養: 13%

【低栄養の4病型】

- 飢餓関連低栄養: 11%
- 急性疾患関連低栄養: 0%
- 慢性疾患関連低栄養: 1%

事例に共通していること

脳卒中、慢性疾患、嚥下障害、発症前からの痩せ

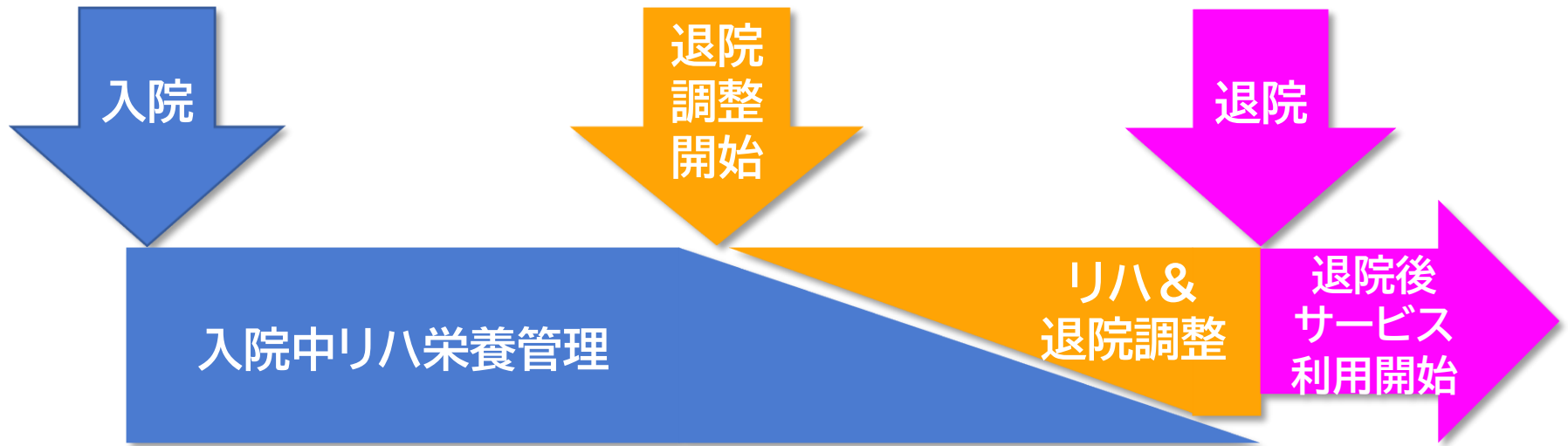
MNA-SF：低栄養リスク～低栄養



	意図しない体重減少	低BMI	筋肉量減少
中等度	☒ > 5～10%：6ヵ月以内	☐ < 22：70歳以上	☐ 軽度～中等度減少
重度	☒ > 10%：6ヵ月以内	☒ < 20：70歳以上	☒ 重大な減少

●慢性疾患関連・急性疾患関連・飢餓関連の低栄養

入院中から退院後の食事・栄養支援の準備



☑低栄養リスク者・低栄養者の抽出

☑過体重・高度肥満症患者で継続した食事指導が必要な患者

※NST介入基準及び終了基準で判定

- ・栄養状態・食事摂取に問題があり、継続した食事支援が必要

- ・慢性疾患・進行性疾患患者

- ・摂食嚥下障害患者・経管栄養患者

- ・ハーフ食等、食事摂取量不足により、栄養補助食品が必要な患者

- ・食へのアクセスに支援が必要な患者 など

- ・ハンドブレンダーを使用し
「嚥下調整食コード2-2」の
無加水調理の指導
・水分のとりみ
1日水分量に対する計量しや
すいとろみ剤の分量で練習

[illegible]

「食形態マップ」で事業所間連携

- ・高松市内の病院から発信、現在は香川県栄養士会事業として、県内全域に広げている。
- ・栄養士会HPからダウンロードできるフォーマット(右図)を使用して、各事業所の食形態を掲載。
- ・香川県栄養士会HP及び各事業所のHPにも掲載が進んでいる。

医療栄養情報提供書

(送付先・施設名・担当医師・管理栄養士)

記入日: 2026年02月20日
管理栄養士: テスト西橋
所属名: テスト西橋
連絡先: 087-833-2330

【注2の場合】
左記 管理栄養士への説明日

氏名	IS フリガナ	性別	男	要介護度	
生年月日	1934年03月12日	91歳11ヶ月		主病名・既往歴	
身長	cm	体重変化	☐ あり ☐ なし		
体重	kg	過去()	/		
BMI	kg/m ²	変化量	K g %		
経口栄養 (提供食事内容)	☐ 一般食 ☐ 特別食 ()	経腸栄養 輸液	☐		
提供栄養量	エネルギー kcal	主食	割合	<栄養補助食品の使用>	
※栄養補助食品を使用している場合、栄養量に含んで計算しています。	たんぱく質 g	副食	割合	☐ 無 ☐ 有	
	脂質 g	摂	補助食	割合	
	塩分 g	取	<推定摂取量>		
		量	エネルギー kcal		
			たんぱく質 g		
食事形態	☐ 米飯 ☐ 軟飯 ☐ 全粥 ☐ ミキサー粥ゼリー ☐ その他 ()				
	<量> g				
	☐ 常形態 ☐ 軟菜 ☐ 一口大 (1.5cm角、厚み0.8cm程度にカットした形態)				
	☐ 嚥下調整食4 (コード4 粗刻み 1cm角程度)				
	☐ 嚥下調整食3 (コード3 粗刻みあんかけ 5mm角程度)				
	☐ 嚥下調整食2-1 (コード2-1 ベース状)				
	ミキサーで攪拌した後、とろみ剤を加えてスプーンですくえる粘度に調整した形態)				
	☐ 嚥下調整食1j (コード1j ゼリー状)				
	ミキサーで攪拌した後、ゲル化剤を使用しゼリー化した形態)				
	<量> ☐ 全量 ☐ ハーフ食				
【学会分類2021(とろみ)】	<とろみ> ☐ 不要 ☐ 段階1薄いとろみ ☐ 段階2中間のとろみ ☐ 段階3濃いとろみ				
特記事項	()				
食事に関する問題点	☐ 無 ☐ 食物認識障害 ☐ 嚥口困難 ☐ 咀嚼困難 ☐ 嚥下障害 ☐ 食べこぼし (口多) ☐ 少 ☐ 口内残留 ☐ 義歯不適合 ☐ その他 ()				
栄養スクリーニング	MNA-SF ()				
GLIM基準 ()	☐ 非対応 ☐ 低栄養非該当 ☐ 低栄養 () ☐ 食事摂取不足 ☐ 低栄養リスク ☐ 低体重 ☐ 過栄養 ☐ 危険因子なし				
判定					
＜入院中の栄養管理に係る経過、栄養指導の内容等＞					

※1 GLIM基準による評価を行っている場合は記載すること。
行っていない場合は非対応にチェックすること。

〒760-0080 香川県高松市木太町4664
高松協同病院

施設名：高松協同病院

2024.1.15

コード	食事名称(副食)	写真	備考	食事名称(副食)	写真	備考
0j	嚥下訓練食品		たんぱく質含有量の少ない物	適応無し		
0t	とろみ茶		ごく薄いとろみ(0.5) 薄いとろみ(1) 中間のとろみ(2)	適応無し		
1j	嚥下調整食1		ミキサーを使用し、再形成したものを含む	ミキサー粥ゼリー		ゲル状の温かいミキサー粥 咀嚼・嚥下状態によって変更可
2-1	嚥下調整食2-1		つぶなし	ミキサー粥ゼリー		
2-2	嚥下調整食2-2		つぶあり	全粥		咀嚼・嚥下状態によって変更可
3	嚥下調整食3		形はあるが、押しつぶしが容易			
4	嚥下調整食4		舌・歯茎でつぶせる 嚥下咀嚼機能に応じて「あん有」「あん無」が選択できる			
一般食	軟菜 軟菜一口大		厚さ0.8cm×1.5cm角にカットしたもの	軟飯		おにぎりの選択無し
一般食	常形態		カット無し	米飯		おにぎり丸型、三角、選択可

【特記事項】

『ハーフ食』の提供ができます。
一度にたくさん食べられない患者様などに適した食事です。
食事は約半分ですが、栄養価は同じです。
※「ハーフ食」の適応は、1400kcal、1600kcal、1800kcalの食事のみです。
※栄養補助食品を付加することで、栄養価を高めています。

例)【一般食のハーフ食】

主食は「米飯」、副食は「常形態」

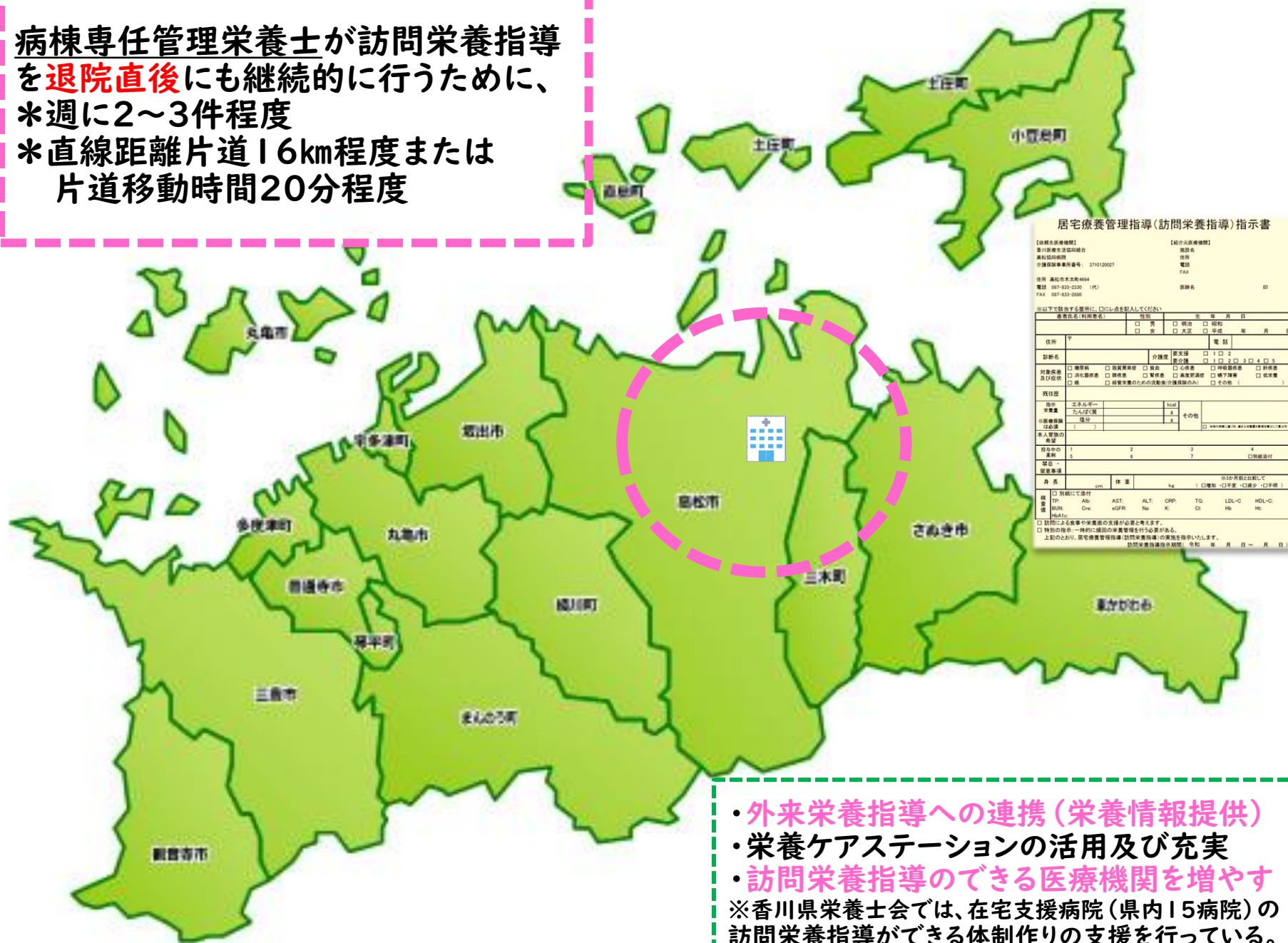


例)【嚥下調整食のハーフ食】

主食は「全粥」、副食は「嚥下調整食コード3」



病棟専任管理栄養士が訪問栄養指導
を**退院直後**にも継続的に行うために、
*週に2~3件程度
*直線距離片道16km程度または
片道移動時間20分程度



- ・外来栄養指導への連携（栄養情報提供）
 - ・栄養ケアステーションの活用及び充実
 - ・訪問栄養指導のできる医療機関を増やす
- ※香川県栄養士会では、在宅支援病院（県内15病院）の訪問栄養指導ができる体制作りの支援を行っている。

入院前からの栄養課題～入院中の栄養管理～退院後の栄養支援 『地域まるごと栄養支援』

病院・施設

高松協同病院

医療栄養情報提供料(書)+食形態マップ



医療栄養情報提供料(書)

施設名：高松協同病院

コード	食事形態(書)	写真	備考
0	経口摂取	あんぱく(食料)の多い物	経口摂取
0-1	とろみ食	とろみ食(とろみ)の多い物	経口摂取
1	経口摂取	とろみ食(とろみ)の多い物	経口摂取
2-1	経口摂取	とろみ食(とろみ)の多い物	経口摂取
2-2	経口摂取	とろみ食(とろみ)の多い物	経口摂取
3	経口摂取	とろみ食(とろみ)の多い物	経口摂取
4	経口摂取	とろみ食(とろみ)の多い物	経口摂取
一般食	経口摂取	とろみ食(とろみ)の多い物	経口摂取
一般食	経口摂取	とろみ食(とろみ)の多い物	経口摂取

施設名：高松協同病院

コード	食事形態(書)	写真	備考
0	経口摂取	あんぱく(食料)の多い物	経口摂取
0-1	とろみ食	とろみ食(とろみ)の多い物	経口摂取
1	経口摂取	とろみ食(とろみ)の多い物	経口摂取
2-1	経口摂取	とろみ食(とろみ)の多い物	経口摂取
2-2	経口摂取	とろみ食(とろみ)の多い物	経口摂取
3	経口摂取	とろみ食(とろみ)の多い物	経口摂取
4	経口摂取	とろみ食(とろみ)の多い物	経口摂取
一般食	経口摂取	とろみ食(とろみ)の多い物	経口摂取
一般食	経口摂取	とろみ食(とろみ)の多い物	経口摂取

在宅等

外来

通所

訪問



外来栄養指導による
栄養関連のフォローアップ



通所リハ/通所介護利用時の
栄養評価とリハ口腔栄養一
体的サービス



在宅訪問栄養食事指導
(居宅療養管理指導)